

37HALF

操作マニュアル

NEW STB 37half Ver.1.0.1



!

スタンドの形状などは記載と異なる場合がございます。
その場合は、再生／配信設定用のマニュアルとしてご活用ください。

目 次

各ページの右上の番号をご確認ください。

アイテム一覧	▷01
組立	▷02 ~ 04
再生	▷05 ~ 06 [05 リモコン / 06 USB・オートプレイ機能]
配信設定	▷07 ~ 08 [07 設定画面 / 08 アニメーション・秒数設定]
コンテンツ作成	▷09 ~ 12 [09 基本事項 / 10 静止画編 / 11~12 動画編]
ディスプレイの設定方法	▷ 13
注意事項	▷ 14
サポート	▷ 15

アイテム一覧

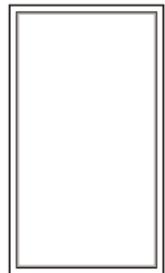
不備不足がないかをご確認ください。



お客様にご用意いただくもの

- ・プラスドライバー
- ・パソコン
- ・マウス

※マウスは「別紙日付と時刻の設定」
を行う際に使用します。



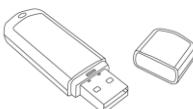
モニター x 1

スタンド x 1 ※完成品

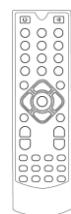
※壁掛けの場合は、
壁掛け金具がセットになります。



STB x 1



USB x 1



リモコン



リモコン
モニター用 x 1



マジックテープ x 2

※STB／リモコン／電源タップを
スタンドや壁面に貼付けるために使用します。
適切なサイズにカットしてお使いください。
【右写真】貼付イメージ



HDMIケーブル

取扱説明書（本書）

アダプター（STB用）

保証書 ※ 保証書はモニターの箱の中にあります。

電源ケーブル（ディスプレイ用）

電源タップ

組立 ① スタンドの場合

- !
- ①スタンド設置の際（高位置）、シムなどを入れてボタンがはさまれ
 - ②モニターには上下があるので、取付の際はご注意ください。

①



②



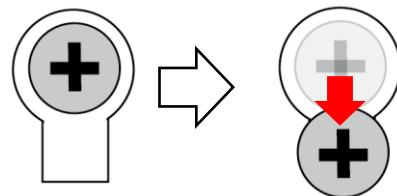
モニターをスタンドに取付けます。

モニター裏に4点のビスが付いており、このビスを、スタンドにある4点の穴に合わせてはめ込みます。

- ① モニター背面のビスを少しゆるめます。



- ③ 下図のように、はまつたことを確認してください。



- ② スタンドの4点の穴にビスをはめ込みます。



- ④ ドライバーでビスを締めてください。



組立 ② スタンドの場合

[A]リモコン／[B]STB／[C]電源タップ

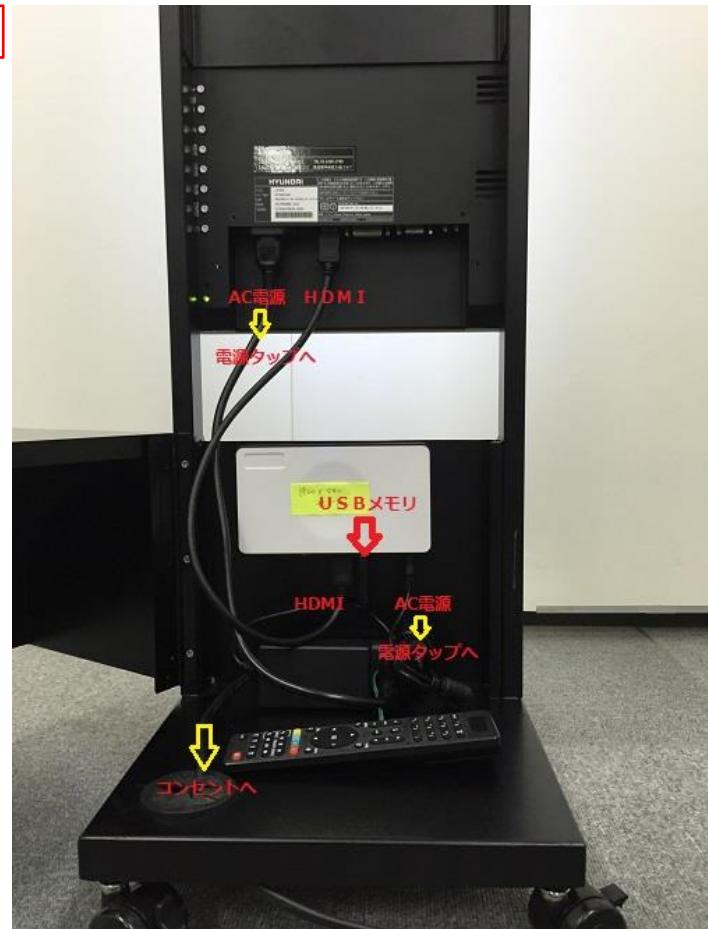
適当なサイズにマジックテープをカットし、
それぞれの背面に貼付けます。

配線レイアウト

片側のマジックテープはスタンド背面に貼り、

[右図:配線レイアウト]のように、

A/B/Cそれぞれを貼付けてください。



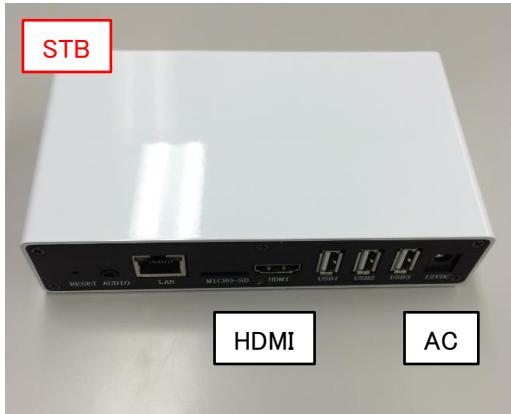
STB

スタンド背面に配線をします。

[配線レイアウト]のように、

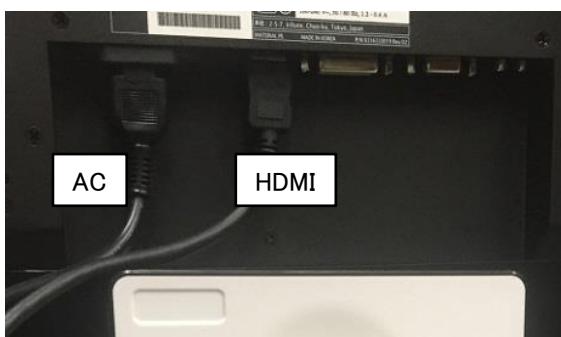
STBとディスプレイを HDMIケーブルでつなぎます。

STBとディスプレイの電源(AC)コードは電源タップに差し込みます。



電源タップに
STBアダプターと
ディスプレイ電源を差し込み、
電源タップのコンセントを
主電源に差込みます。

ディスプレイ配線部



組立 壁掛け金具での設置の場合

配線レイアウト

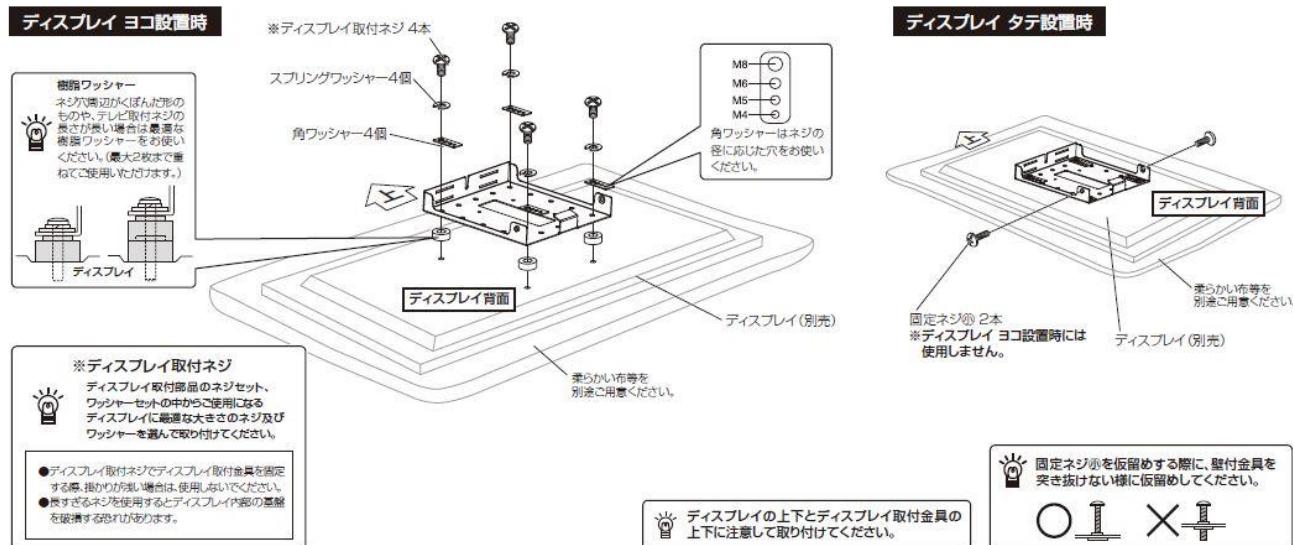
- ※ モニターには上下があるので、取付の際はご注意ください。
- ※ 組立設置は二人以上で行ってください。

取付金具内にある設置マニュアルを確認してから作業を行ってください。

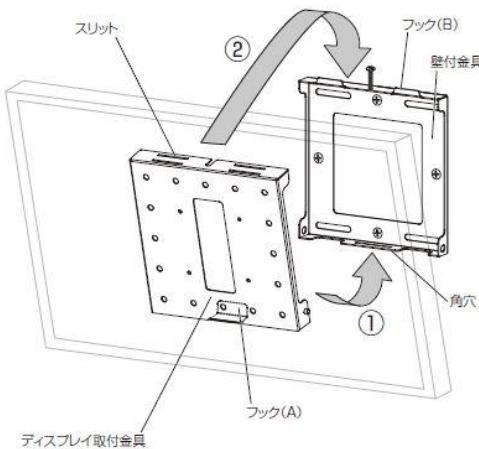


1 ディスプレイ取付金具の取付

- ① 凸がない平滑な場所に柔らかい布等を敷き、壁や製品が傷つかないように注意し、ご使用になるディスプレイにディスプレイ取付ネジ4本、スプリングワッシャー4個、角ワッシャー4個で、ディスプレイ取付金具を取り付けます。
- ② ディスプレイをタテに設置する時は固定ネジ◎2本を仮留めします。
※ヨコに設置する時は使用しません。

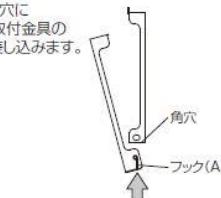


2 ディスプレイの取付

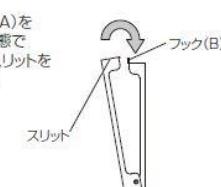


図はディスプレイ ヨコ設置を示しています。

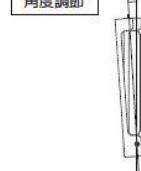
- ① 壁付金具の角穴にディスプレイ取付金具のフック(A)を差し込みます。



- ② 角穴にフック(A)を差し込んだ状態でフック(B)にスリットを引っ掛けます。



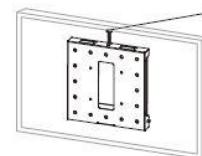
角度調節



4 ディスプレイ取付金具の固定

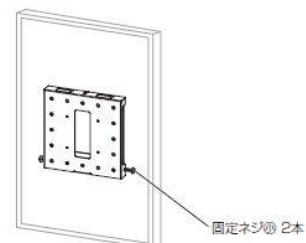
ディスプレイ ヨコ設置時

- ②で取り付けた固定ネジ◎をしっかりと締め付け固定します。



ディスプレイ タテ設置時

- ②で取り付けた固定ネジ◎をしっかりと締め付け固定します。

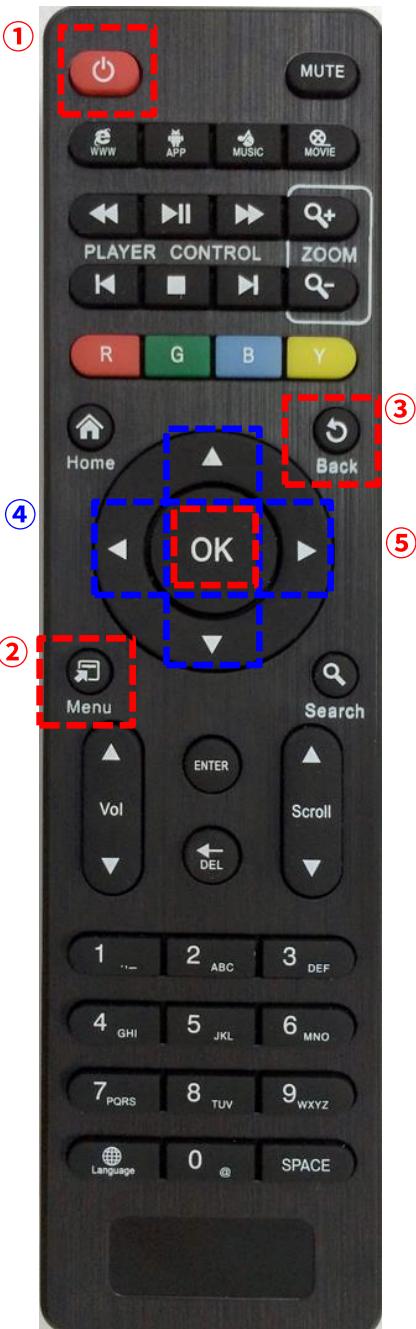


ネジはしっかりと締め付けてください。

再生 ① リモコン

【STB用リモコンでよく使うボタン】

リモコンA (STB用リモコン)



- ① パワー ボタン
電源のON・OFFに使います。
- ② メニュー ボタン
「設定画面」を使う際に使います。
- ③ リターン ボタン
前の画面に戻る際に使います。
- ④ 十字 ボタン
選択する際のカーソル移動に使います。
- ⑤ OK ボタン
選択／決定時に使います。



リモコンは、STBに向けて操作をしてください。
ディスプレイに向けても操作を感知しないことがあります。

リモコンB
(テレビ用リモコン)

※ 再生や設定では必要になりません。
※ モニター設定のためのリモコンです。



再生 ② USB ／ オートプレイ

※ データの入れ方／コンテンツの作り方の詳細は、9ページをご覧ください。



必ず付属のUSBをお使いください。その他のUSBは不具合を起こす可能性があります。

ご用意いただいたコンテンツ(静止画・動画)を、パソコンからUSBメモリに入れます。

① パソコンにUSBを挿すと、USBのファイルがでますので開きます。

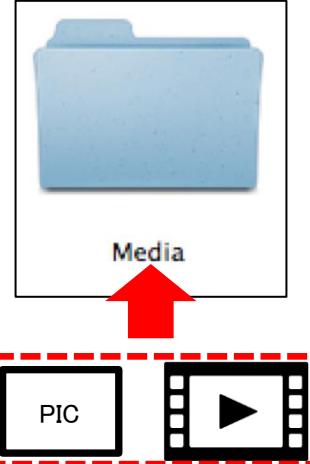
※Windowsパソコンで操作をしてください。

② ご用意いただいた画像／動画を、[Media]のフォルダに入れてください。

※当フォルダに入れないと再生できません。

③ USBをパソコンから外します。

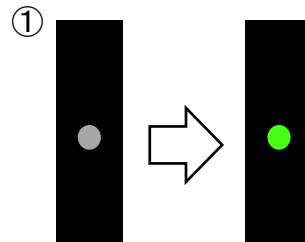
④ USBをSTBに挿します。※挿すポートは3つの内のどれでも問題ありません。



D-smart STBには、オートプレイ機能があります。※ 初期からオートプレイ設定になっています。

① データを入れたUSBメモリを挿した状態で、電源をコンセントに差し込んでください。
モニター横のランプが緑色に点灯します。

※ 再生が始まるまで、リモコン操作は一切しないでください。



② 数秒で、起動画面が表示されます。

③ 数秒間、右の画面が表示されます。

④ 再生が始まります。
(起動から再生まで約1分かかります。)

② ③



※

縦設置の場合、

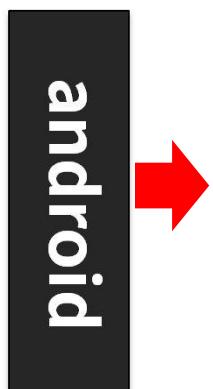
画面右側が

「上」となり、

設定画面は、

右90度回転して

見えます。



配信設定① 設定画面

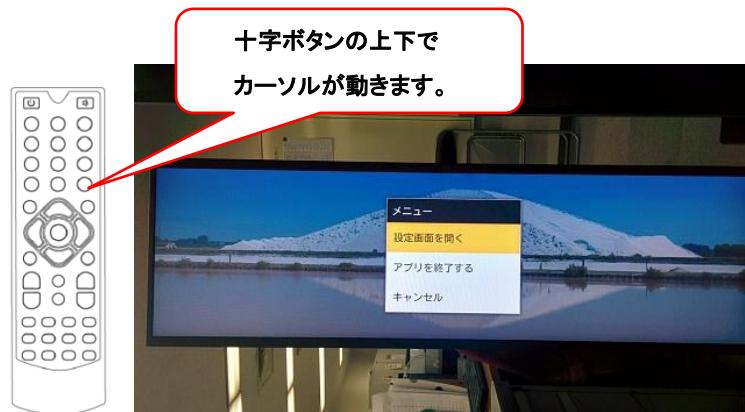
B: 設定画面について

設定画面を開きます。

→ [menu ボタン] を押す

→ メニューで「設定画面を開く」を選び、

[OKボタン]を押す。



設定画面



A スライドのアニメーションパターン設定

ここで、スライドのアニメーションが選べます。→ 詳細は 8 ページへ

B スライドの秒数設定

ここで、スライドの秒数が選べます。→ 詳細は 8 ページへ

C コンテンツデータのロード元

[内蔵メモリ(USBからコピー)] 選択するとUSBのデータがSTBに保存され、USBを抜いても配信されます。

[USBメモリ] USB内のデータが配信されます。

※ スケジュール管理設定

この設定はネットワーク使用時に利用できる機能です。→ 詳細は別紙「スケジュール設定」をご確認ください。

配信設定② アニメーション／秒数設定

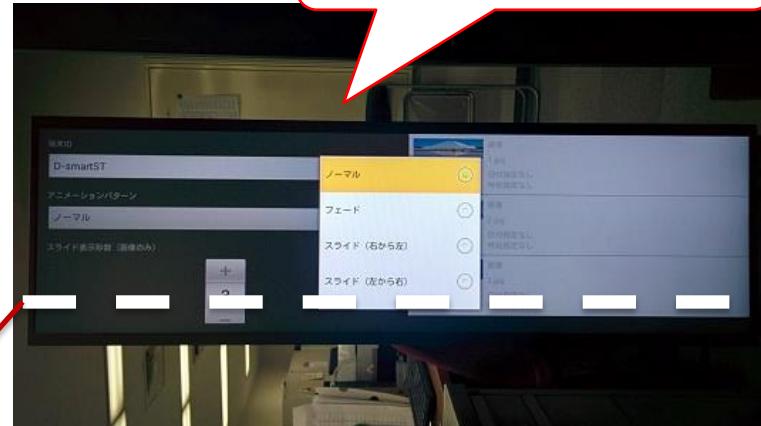
① スライドのアニメーションパターン設定

6種類のアニメーションが選べます。

リモコンの [十字ボタン] で選び、
[OKボタン] で決定となります。

ノーマル／フェード／スライド(4方向)

※ モニター本体が横向きをベースとしているため、
縦向きの場合は「画面左」が「上」になります。



アニメーションパターンとは、
画像切替時のモーションです。

② スライドの秒数設定

ここで、1画像の切替時間を選べます。

(単位は「秒」です。)

「+」を選んで [OKボタン] を押すと

秒数が増え、「-」を押すと秒数が減ります。

(選べる秒数は、1~120秒の間です。)

数字欄にカーソルを合わせて、
数字を入力することもできます。



③ 設定完了の仕方

[menuボタン] を押し、

「スライド再開」で [OKボタン] を押します。

